

一般流通材で大空間を実現する

ATAハイブリッド工法

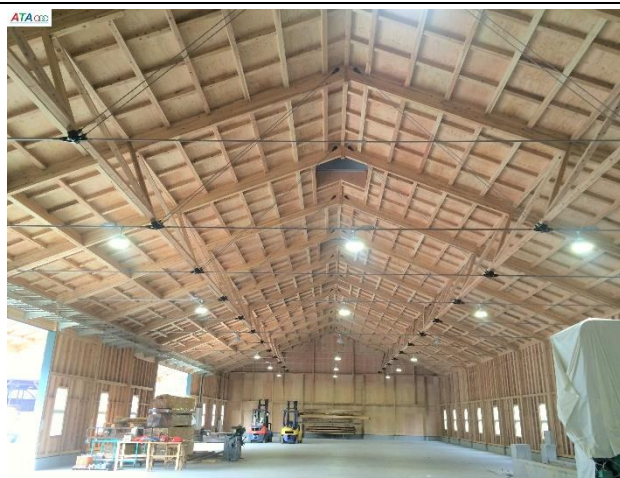
は鉄骨のみの選択肢だった大空間建築物に木造のメリットを最大限生かして高性能トラスや特殊金物を用いて金属を効果的に取り入れたハイブリッド工法であります。

「ATAハイブリッド工法」倉庫・作業所・店舗での大スパン空間の建物はこれまで鉄構造が採用されてきましたが現在は木の良さを活かし木の弱いところを金属で補う事で多くのメリット生み出す事が出来ます。

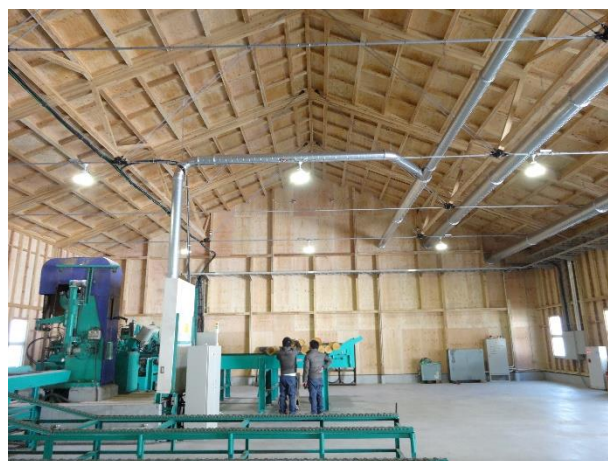
加工性・経済性・軽量化による基礎の費用軽減に加えて木造ならではの温かみのある空間デザインも得られます。

弊社提携のプレカット工場で加工をする事が出来、画一的になりがちな鉄骨造比べて、弊社との設計時の打ち合わせにおけるデザインや演出の提案の幅は大きく広げる事も可能となっております。

大空間の店舗・倉庫・工場は鉄骨造しか選択肢が無かったこれまでの建築物から革新技術により大きく可能性が広がりました。屋根の荷重も積雪2Mまで対応できるなど強度も安心であります。



天井スケルトンでのイメージも温かみが加わり大きく変わります。鉄骨造の場合での塗装メンテナンスが不要にもなります。



個性を出す事が難しかった鉄骨造と違い、外観のデザインの幅が増え、建物からのイメージアップの効果も期待できます。



インテリアの雰囲気や演出の可能性が大きく向上します。
木の素材が空間にもたらす好影響は多くの用途にも活かされ小さなお子さんにも安心感と安全性が高まります。

